

長久手市タウンミーティング会議報告

- 1 開催日時 令和6年7月20日(土曜日) 午後2時～
- 2 開催場所 市が洞小校区共生ステーション
- 3 参加者 10名
- 4 内容 市長あいさつ(市政報告)、市民の皆さんと市長のフリートーク
- 5 主な意見(要点筆記)

(市の発展、市の施策)

若い世代の方が、タウンミーティングに参加されていて安心しました。

20年前、あいち万博開催前までは、ここ市が洞地区は、何もありませんでしたが、驚くべき程、発展してきました。市の発展に加え、市の様々な高齢者施策にも感謝しています。

(古民家移築)

建築物価が異常に高い状況下、古民家を移築をすることは、無駄な支出であると思います。担当部署は、情操教育のために移築が必要であるとの発言をされましたが、情操教育と移築は関係ないと思います。小牧長久手の戦いは1584年、秀吉、家康の戦い。古戦場公園に、明治の建物を移築しても時代が違いすぎてしかたがないのではないのでしょうか。健全で、無駄遣いが無いようお願いします。

⇒市長:古民家については、10年前から移築する計画となっていました。移築費が高額なため、一旦は、現地で保存する方針になりました。しかし、損傷があること、土地を所有者に返還する必要から、一部部材のみを活用し、移築することに決定し、その後、文化財保護審議会での意見を踏まえ、部材をできる限り活用した移築方法をすることになりました。また、国登録有形文化財の申請は、財政負担が大きいため断念することとしました。このように、これまでに古民家の保存場所や活用について、紆余曲折はありました。

私は、解体だけで2,300万円の費用がかかること、この地域のくらしを後世に伝える古民家が、古戦場公園のコンセプトに合うのかということを考え、いったん中止を訴えました。古民家が文化財か文化財でないの議論がありますが、文化財は、政治的な影響を受けないよう教育委員会の権限であります。そのため、7月に文化財保護審議会で議論され、その答申を受け、教育委員会で審議していきます。予算については、市長権限でありますので、いろいろな意見を踏まえ判断していきます。

(ふるさと納税)

私はふるさと納税は馬鹿げた制度だと思っているので、一度も利用したことはありませんし、市たばこ税は小売店等のある市に納付されるしくみなので、たばこは長久手市内で購入するようしており、日頃から、市の税収を意識しています。先ほど、ふるさと納税の説明がありましたが、毎

年、4億円も市税の流出があるのでしょうか。

⇒市長：毎年、約4億円の市税の流出があり、寄付は約7,000万円程度あります。

(医療的ケア児受入れ)

色金保育園で医療的ケアが必要な児童の受入をいっていると聞きましたが、相談員からは、断られたケースがあると聞きました。市は待機児童ゼロとのことですが、障がい児は待機児童に含まれないのでしょうか。市では、障がい者の受入れはないのでしょうか。

⇒市長：最大限受け入れていきたいと考えます。看護師の配置が必要ですので、まずは、担当課に相談をしていただきたいと思います。

(若者の施策)

広報を読みましたが、高校生世代の政策があまりないと思いました。高校になると名古屋市和学校へ通うなど、長久手から離れていく人が多いように思います。周りを見てると長久手に住み続けたいという人が少ないように感じます。若者が、長久手に住み続けたいと思えるまち、施策を実施してほしいと思います。中高生向けの話聞いてくれる窓口とか、居場所とか、そういうものを考えてほしいと思います。

⇒市長：文化の家、図書館等ありますが、中高生に特化したものは確かに少ないかもしれません。今後、青少年児童センターの夜間開放を考えています。リニモテラスでは、大学連携事業を行っていますので、参加して頂けたらと思います。また、そのような情報を届けていきたいと思います。

(学童保育所)

学童保育所については、市が新しく場所を借りてくださったこと、また、市の児童クラブの預かり時間を19時までと遅くして頂いたこともあり、パンク寸前でした学童保育所が、なんとか回るようになりました。ありがとうございました。

(床暖の使用)

市が洞小にエアコンを設置していただきましたが、既存の床暖を使用しなくなったと聞きます。床暖の方が良い面もあります。既にあるものは活用してほしいと思います。

⇒市長：教育委員会の判断ではありますが、光熱水費等の理由があると思います。

(ごみ袋の値上げ)

ごみ袋が500円に値上げされるのか心配しています。

⇒市長：ごみ袋の値上げは中止となりました。尾張東部衛生組合 晴丘センターの建替えが約10年後に迫っているので、議論は必要となりますが、現在では、値上げはありません。

(まちづくり協議会)

道路の除草等、他市に比べ長久手はよくやったださっていると思います。事業の総点検の説明がありましたが、不交付団体で、財政力のある本市が事業の総点検を行う必要があるのかと思いました。財政の削減となると、市の単独事業が一番に見直されます。市長は、市が洞のまちづくり協議会の活動をどのようにお考えでしょうか。

⇒市長：私も西小校区まちづくり協議会に関わってきましたが、残念ながら自治会加入率は30%程です。地域のつながりは重要で、地域共生ステーションを拠点としたまちづくり協議会は大切であると考えます。市が洞地区は先進的な取組をしているモデル地区です。まちづくり協議会の活動を縮小するつもりはありません。地域を盛り上げていくのは大切です。地域の力を借りながら頑張っていきたいです。

(ジブリパーク)

ジブリパーク関連事業は、市へのメリットがあるでしょうか。あまり実感ができません。

⇒市長：市は、株式会社ジブリパークおよび愛知県と連携協定を締結し、小学生の社会見学や二十歳の集いなど、「ジブリパーク」を活用したまちづくり、地元の活性化と発展に資する事業に取り組んでいきます。

(市のバス)

6月に防災講習会で、他市の視察のために市のバス借用を希望しましたが、使用できませんでした。市所有のバスが廃止になった時に、市がバスを借りてくれるとのことでしたが、バスを使用できず、聞いてることと現状がちょっと違い、納得がいきません。

⇒市長：令和6年4月の市のバス廃止により、バス利用が必要な場合は各課でバスの借り上げ予算措置することになりました。防災講習会については、市バスを使用し防災センターを視察をする防災講習会のメニューが見直しになり、令和5年度中に周知しましたが、周知を徹底をします。防災の勉強会については他のメニューを活用してほしいと思います。

(参加者の感想①)

広報でタウンミーティングのことを知りました。少し政治に関心を持ちました。子どもが小さい時は待機児童とか、病児保育とか、児童クラブ入れないとか課題もありましたが、総合的に見ると住みやすいまちと言われるとおりで幸福度は高いです。福祉協議会の方々が子どもだけでなく家族に伴走してくれます。この規模のまちなので、誰かが助けてくれると思います。この場にいろんな世代の方が参加されていて、勉強になりました。ありがとうございました。

(参加者の感想②)

意見を真剣に聞いて下さりありがとうございました。思っていた事を全部お伝え出来たか分かりませんが、今回参加して佐藤市長に直接お話しをする事ができて良かったです。

佐藤市長のお話で長久手市の財政状況やこれからの展望についてよく知れたこと、市が洞学

区の方々の地域の活動を知れたことも参加して良かったことです。

地域で防災を考えたり、お祭りを企画したりと大切ですし、すてきだなと思いました。私が知らないだけかもしれませんが、私が居住する長久手小学区にも共生ステーションやまちづくり協議会のような活動があると良いなと思いました。

自分の暮らすまちのことを知るためにも今後もこのような機会があれば参加したいです。

長久手市の事についてもっと知りたいと思いました。ありがとうございました。

(参加者の感想③)

大変貴重な場をつくっていただきありがとうございました。

(参加者の感想④)

市長さんの前向きな姿勢を感じることが出来ました。